



西脇市Facebookでも情報発信中！  
紙面に載せきれないまちの話題がど  
んどん届きます。



## オリジナルのすき焼き —レシピコンで競う

第12回にしわきレシピコンテストが開催され、西脇高校2年の近藤莉瑚さんが最優秀賞に、同校2年の東田妃佳利さんが審査員特別賞に輝きました。

同コンテストは平成24年度から開いているもので、今回は日本の代表的な食文化の「すき焼き」がテーマ。食を通じた地方創生の取り組みを応援するアサヒビール株式会社（東京都）からいただいた企業版ふるさと納税による寄附で実施しました。

市内外から247作品が寄せられ、書類選考を経て5作品が最終審査に。考案者が飲食店経営者ら審査員へのプレゼンテーションと試食の審査に臨み、「たまごまるごとすき焼きまん」を考案した近藤さんは、「ゆで卵を入れて、切ったときにインパクトがあるようにした」とPRしました。〔2月15日／みらいえ〕



## パーティーで6組成立

西脇未来予想図の会主催の「出会いのパーティー」に、独身の男女合わせて30人が参加。市内の観光農園でイチゴ狩りを楽しみながら交流し、6組のカップルが成立しました。〔2月11日／市民交流施設ほか〕



## 手作りチョコに挑戦

こどもプラザが児童館クッキングを開き、子どもたちがバレンタインにちなみ、ガトーショコラ作りに挑戦。生クリームとイチゴを添えてココアと粉砂糖をかけ、すてきなプレゼントを完成させました。〔2月11日／みらいえ〕



## 消費者トラブル学ぶ

市と市消費者協会との合同講演会で、全国消費生活相談員協会の犬伏光代さんが講演。訪問による販売や購入に関する相談が多く寄せられていることを挙げ、悪質商法の手口や対処法を紹介しました。〔2月8日／市民交流施設〕



## 高校生が播州路を駆ける —西脇多可新人高校駅伝

第17回西脇多可新人高校駅伝競走大会がアピカ西脇を発着点に開かれ、男女合わせて120チームが出場。沿道には約1万1千人が詰めかけ、播州路で懸命にたすきをつなぐ選手たちに熱い声援を送りました。

男子は須磨学園A（神戸市）が5大会ぶり3度目、女子は長野東（長野県）が4大会ぶり2度目の頂点に立ちました。3位までと市内の高校の結果は次のとおり。〔2月16日〕

▶男子 ①須磨学園A／2時間5分28秒②洛南A（京都府）／2時間6分14秒③鳥栖工業A（佐賀県）／2時間6分28秒④西脇工業A／2時間13分16秒⑤西脇／2時間39分51秒

▶女子 ①長野東／1時間8分53秒＝大会新②大阪薫英A（大阪府）／1時間9分16秒＝大会新③立命館宇治（京都府）／1時間11分29秒④西脇／1時間36分46秒



## マイタイムラインで水害に備える

洪水時の一人一人の行動計画となる「マイ・タイムライン」の講習会で、参加した42人が気象予報士で防災士の澤麻美さんからマイ・タイムラインの作り方を学び、避難時の行動を考えました。

いざというときに早めに行動できるよう、事前に時系列で避難行動を整理し、家族で共有しておきましょう。〔1月26日／みらいえ〕



## 楠丘小に福戸アナウンサー来校

創立から150年を迎えた楠丘小学校の記念式典に、同校出身で朝日放送アナウンサーの福戸あやさんが登壇。児童との対談で質問を受けながら、「私はアナウンサーになりたいと言い続けて夢がなかった。皆さんも夢を持って言葉にしてほしい。夢を語ると応援してくれる人が増える」と、児童たちにエールを送りました。〔2月8日〕